

「BiPAP A40 システム シルバーシリーズ」の付属品 シルバーシリーズ加温加湿器、シルバーシリーズ加温加湿器 HT

【禁忌・禁止】

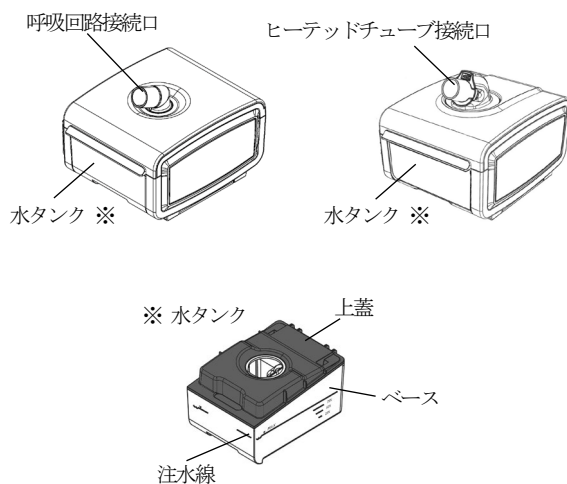
併用医療機器

- ・人工鼻 [人工鼻のフィルタは、加温加湿器との併用により閉塞し、換気が困難となるおそれがある]

【形状・構造及び原理等】

1.形状及び各部の名称

- ・シルバーシリーズ加温加湿器
- ・シルバーシリーズ加温加湿器 HT



2.作動原理

水タンク内の水を加熱プレートで温める。CPAP 又はバイレベル装置から送出されるエアフローが温められた水の水面上を通過する際に、温かい湿気が加えられる。

適用機種

本装置が接続可能な機種は以下のとおり。

販売名	承認番号
BiPAP A40 システム シルバーシリーズ	22600BZX00347000
OmniLab システム	22600BZX00391000

【使用目的又は効果】

当社の特定する CPAP 又はバイレベル装置を使用する際、装置から送出されるエアフローに湿気を与える。

【使用方法等】

- (1) CPAP 又はバイレベル装置をシルバーシリーズ加温加湿器又はシルバーシリーズ加温加湿器 HT に接続するには、まず CPAP 又はバイレベル装置のサイドカバーを取り外す。

- (2) CPAP 又はバイレベル装置とシルバーシリーズ加温加湿器又はシルバーシリーズ加温加湿器 HT を並行にならべてカチッという音がしてはまるまで両装置を押しつける。
- (3) CPAP 又はバイレベル装置とシルバーシリーズ加温加湿器又はシルバーシリーズ加温加湿器 HT を、睡眠時に仰臥する位置より低く、硬く平らな平面上に置く。
- (4) シルバーシリーズ加温加湿器又はシルバーシリーズ加温加湿器 HT のカバーを持ち上げ、水タンクをスライドさせながら取り外す。
- (5) 水タンク上蓋を取り外しベースを水ですすぎ洗った後、水タンク側面の注水線まで水を入れる。このとき注水線を越えないように注意すること。又、精製水もしくは蒸留水以外は使用しない。
- (6) 上蓋をベースに取り付け、しっかりと装着されていることを確認した後、水タンクを戻す。
- (7) CPAP 又はバイレベル装置に AC 電源アダプタと AC 電源コードを接続し、その AC 電源コードのプラグを電源コンセントに差し込む。
- (8) 呼吸回路をシルバーシリーズ加温加湿器の呼吸回路接続口又はシルバーシリーズ加温加湿器 HT のヒートドチューブ接続口に取り付ける。
- (9) CPAP 又はバイレベル装置のエアフローをオンにする。
- (10) CPAP 又はバイレベル装置のノブを回し、希望する設定に合わせ、加温を開始する。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- ・安全のため、本装置は、マスクと呼吸回路接続部よりも常に下になるよう設置する。本装置は水平に置く。
- ・水タンクに入れる水は、常温の精製水もしくは蒸留水を使用する。水タンク内の水に添加剤又は化学物質を添加しない。[気道に炎症を引き起こしたり、水タンクが破損するおそれがある]
- ・水タンクを本装置内部に入れたまま水を補給しない。
- ・水がこぼれるのを防ぐため、水タンクに水が入っているときは、本装置は CPAP 又はバイレベル装置から取り外さない。CPAP 又はバイレベル装置を取り外す前に、本装置から水タンクを外す。

** 【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・本装置と接続することを指定していない製品を接続する必要がある場合は、患者に接続する前に、全てを接続した状態で回路外れがあった際の警報が発生することを必ず確認すること。
- ・本装置の使用状況に応じて経皮的動脈血酸素飽和度 (SpO₂) 又は呼気終末二酸化炭素分圧 (濃度) (EtCO₂) を警報機能付き生体情報モニタで連続的にモニタリングすること。

取扱説明書を必ずご参照ください

【保管方法及び有効期間等】

耐用期間

5年 [自己認証データによる]

(添付文書、取扱説明書に基づく保守・点検を実施した場合。)

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

詳しくは本体付属の取扱説明書にあるクリーニング及びサービスに関する記載を参照する。

(1) クリーニング

- 1) シルバーシリーズ加湿加湿器、シルバーシリーズ加湿加湿器 HT (ベース及びプレート)

湿った布で拭き、自然乾燥する。

2) 水タンク

毎日の手洗いを推奨する。

水タンクを上部と下部とで分離し、中間シールを含め丁寧に洗浄する。食器洗い用の中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗い、きれいな水ですすぎ洗いした後、水気を完全にふきとり自然乾燥する。

- 食器洗い機を使用の場合

- ・週1回を目処に洗浄する。
- ・水タンクの部品を食器洗い機の上段のみに設置し、食器洗い機用の中性洗剤のみを使用し洗浄する。洗浄後、水気を完全にふきとり自然乾燥する。

3) 呼吸回路接続口

湿った瓶用のブラシ又は湿った布で、接続口の開口部から約7cm 挿入し、洗浄する。

(2) 消毒

以下の方法により、水タンクは最大60回消毒することができる。

- ・熱消毒 (75℃ ± 2℃の熱水に30分間浸す)
- ・消毒剤: デイスオーパ® 消毒液 0.55% (Cidex OPA) を使用

2. 業者による保守点検事項

点検項目は装置本体の添付文書の記載を参照。点検内容の詳細については当社の保守管理規定に記載されている。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

* 製造販売業者: 株式会社フィリップス・ジャパン

** <緊急連絡先>

1. 平日 9:00~17:30

地域支店

※地域支店の連絡先は検索サイトより「フィリップス スリープ&レスピラトリーケア事業部 事業所一覧」でご検索下さい。

2. 平日 17:30以降~翌9:00、土・日曜日と祝祭日

機器安全センター 0120-633881

製造業者: Respironics, Inc.

レスピロニクス インク

アメリカ合衆国